2021 年度 事業報告書

（2021 年 12 月 1 日 から 2022 年 11 月 30 日 まで）

公益財団法人ノエビアグリーン財団

Ⅰ　法人の概況

1. 設立年月日

2013 年 3 月 21 日

2. 定款に定める目的

この法人は、環境及びスポーツ並びに児童・青少年の健全な育成に関する事業を行い、地球環境の保全及びスポーツの普及と発展並びに未来を担う児童・青少年の育成を通じ、豊かな社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) 環境活動の普及と啓蒙
(2) 環境活動団体及びスポーツ団体等への助成
(3) 各種スポーツの普及と選手育成の支援
(4) 児童・青少年の健全育成支援
(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都中央区銀座七丁目 6 番 15 号

5. 役員等に関する事項（2022 年 11 月 30 日時点）

※五十音順

役職	氏名	現職
代表理事	赤川 正志	㈱ノエビアホールディングス 顧問
理　事	植松 泰右	㈱トーヨーアサノ 代表取締役社長
理　事	大倉 俊	㈱ノエビアホールディングス 代表取締役社長
理　事	金ヶ崎 絵美	十条王子法律事務所 弁護士
理　事	島田 亨	エンジェル投資家
理　事	野口 健	アルピニスト
監　事	佐藤 陽一郎	太陽グラントソントン税理士法人 代表社員
監　事	本田 親彦	公認会計士
評議員	白石 康次郎	プロセーラー 海洋冒険家
評議員	竹内 洋岳	プロ登山家 立正大学客員教授
評議員	橋本 真	㈱ノエビアホールディングス 執行役員 人事部門 統括責任役員
評議員	浜崎 濠次郎	NPO 法人 マリンプレイス東京 理事長
評議員	水永 政志	スター・マイカ・ホールディングス㈱ 代表取締役社長
評議員	吉田 一幸	㈱ノエビアホールディングス 常務取締役 管理部門 統括責任役員

Ⅱ　事業の状況

1．事業の実施概況

(1)児童、青少年の健全育成支援事業

1）助成事業

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。

＜対象＞

・児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体。

・将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手（18 歳以下）。

＜選考結果＞

2021 年度は、総応募件数 320 件（団体 200 件、個人 120 件）の中から、87 件（団体 45 件、個人 42 件）に対し、助成金を交付いたしました。

【団体45件】

NO.	団体名	事業内容
1	一般社団法人 シッティングスポーツ協会 (茨城県) ※今回で 3 回目の採択	障がいのある子供たちが、家族や友人と一緒に車いすバスケットボールを楽しめる体験会や大会を実施。
2	一般社団法人 やまと災害ボランティア ネットワーク (神奈川県) ※今回で 3 回目の採択	児童養護施設の子供たち等を対象に、環境保全や自然災害への学びを育む自然体験学習を実施。
3	特定非営利活動法人 ワンダーアート (宮城県) ※今回で 2 回目の採択	障がいの有無を越え、陶芸制作を通して、豊かな感性を育む創造体験プロジェクトと作品展を開催。
4	一般社団法人 HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS (ホッカイドウ アダプティブスポーツ) (北海道)	4 歳から高校生までの手足に障がいのある子供たちを対象に、自立と社会参加を促すため、運動教室や文化教室、宿泊イベントを実施。
5	公益財団法人 ハーモニィセンター (東京都)	長野県茅野市周辺の不登校の子供たちを対象に、馬の世話や乗馬体験などを通した居場所づくり事業を実施。

6	ブレーカープロジェクト 実行委員会 (大阪府) ※今回で２回目の採択	地域の子供たちを対象にした即興音楽のワークショップを通して、廃校跡の体育館を拠点とした恒常的な「音の場」づくりを実施。
7	特定非営利活動法人 わくわーく (福岡県) ※今回で２回目の採択	未来を担う子供たちの可能性を広げるため、「スポーツ」「アート」「環境」「国際交流」「人権」「食」をテーマとしたさまざまな体験活動を実施。
8	特定非営利活動法人 アースウォーカーズ (福島県)	福島県・宮崎県の小学生を対象に、自然の大切さや環境保全について学ぶ自然体験活動を実施。
9	認定特定非営利活動法人 あっちこっち (神奈川県)	学校に通えない難病の子供たちを対象に、芸術を通して成功体験や「学ぶ喜び」を届ける『こどもホスピス芸術学校プロジェクト』を実施。
10	特定非営利活動法人 えき・まちネットこまつ (山形県) ※今回で２回目の採択	地方農村部の空き店舗を活用した子供食堂を複数開設し、生活困窮世帯や片親家庭の子供たちの健全育成を支援。
11	認定特定非営利活動法人 九州車いすテニス協会 (福岡県) ※今回で２回目の採択	障がいの有無に関わらず、専門知識のあるコーチによるジュニアのためのテニス×車いすテニス教室や体験会を実施。
12	世界にひとつの宝物づくり 実行委員会 (滋賀県)	地域の子供たちや障がいのある子供たちを対象に、伝統産業である信楽焼の「土」を素材とした制作体験を通して、豊かな創造力を育む「つちっこプログラム」を開催。
13	空みずきの会 (山口県)	障がいやアレルギーのある子供たちを対象に、災害時に役立つ車中泊訓練やアレルギー対応の炊き出しを実施。
14	特定非営利活動法人 地球対話ラボ (東京都) ※今回で２回目の採択	東北の子供たちがテレビ電話を活用し、同じく被災地であるインドネシア・アチェの子供たちと国際交流を図る事業を実施。
15	特定非営利活動法人 ノーマ Cafe (愛知県)	さまざまな自然素材を用いた秘密基地づくりを通して、自然を体感し、成長や学びを育む自然体験活動を実施。

16	一般社団法人 ハビリスジャパン (東京都)	障がいのある子供たちを対象に、自分の可能性を広げる機会を提供するパラスポーツ体験授業を実施。
17	認定特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan (ビーイング アライブ ジャパン) (東京都)	長期治療を必要とする子供たちを対象に、スポーツチームやアスリートと協働し、1 泊 2 日のスポーツキャンプ事業を実施。
18	特定非営利活動法人 BLACKSOX (ブラックソックス) (神奈川県) ※今回で 2 回目の採択	障がいのある子供たちの達成感や自己肯定感を育むため、スポーツ体験教室を実施。
19	特定非営利活動法人 Silent Voice (サイレント ボイス) (大阪府)	コロナ禍、孤独を抱える全国のろう児・難聴の子供たちを対象に、手話と連動させた“言葉教材”の年間プログラムを開発。
20	一般社団法人 あさ・くる (福岡県)	九州北部豪雨水害で被災した子供たちを対象に、自然体験活動を実施。
21	特定非営利活動法人 南河内こどもステーション (大阪府) ※今回で 2 回目の採択	障がいの有無に関わらず子供たちがのびのびと成長できる“共生社会”を目指した自然体験活動を実施。
22	認定特定非営利活動法人 ハートフル福祉募金 (宮城県) ※今回で 2 回目の採択	聴覚障がいを持つ子供たちを対象に、全国で活躍するデフアスリートによるデフスポーツフェスティバルを開催。
23	特定非営利活動法人 真ごころ (千葉県) ※今回で 3 回目の採択	障がいのある子供たちへの運動療育として、放課後等デイサービス事業を実施。
24	一般社団法人 MOTTO(モット) (宮城県)	重症心身障がい児を対象に、プール活動のサポートやカヌー体験会などを実施。
25	北海道文化団体協議会 (北海道) ※今回で 2 回目の採択	障がいの有無に関わらず子供たちがアートを通して輝く未来を創出するため、『こどもアール・ブリュット北海道みらい作品展』を開催。

26	一般社団法人 フェリーチェあおもり (青森県)	小学生を対象に、創造性豊かな生育をサポートする「学習サポート型創造塾れっつあーと！」を運営。
27	特定非営利活動法人 アイス (福岡県) ※今回で 2 回目の採択	いじめや学校生活のトラブルなど、さまざまな理由で学校に通えない被災地の子供たちの自尊心を育み、将来への視野を広げる出前授業を実施。
28	笑顔つながるささやま ステイ実行委員会 (兵庫県)	被災地の子供たちを対象に、兵庫県丹波篠山市にて自然体験活動「笑顔つながるささやまステイ 2022」を実施。
29	九州小学生 バドミントン連盟 (佐賀県) ※今回で 2 回目の採択	九州小学生バドミントン連盟強化事業として、九州 8 県の選手を対象に、強化合宿などを定期的に開催。
30	特定非営利活動法人 子どもセンターあさひ (大阪府)	自然体験や環境に配慮したものづくり体験を通して、楽しみながら自ら考え行動につなげる「SDGs 体験学習プログラム」を実施。
31	一般社団法人 コンパスナビ (埼玉県) ※今回で 2 回目の採択	児童養護施設を巣立つ若者たちを対象に、生活再建のサポート事業を実施。
32	特定非営利活動法人 自由創造ラボたんぽぽ (神奈川県) ※今回で 2 回目の採択	不登校の子供たちの教育格差をなくすため、自然体験とデジタル体験を通して社会性を育む事業を実施。
33	一般社団法人 スポーツ能力発見協会 (東京都) ※今回で 2 回目の採択	沖縄県石垣市全小中学生を対象に、子供たちの優れた能力を発見し可能性を高めるため、運動能力を測定し、データ分析などを行う「DOSA スポーツ能力測定会」を実施。
34	特定非営利活動法人 トイボックス (大阪府)	「生き抜く力」を自ら育む自然体験プログラムを年間を通して実施。
35	認定特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ (静岡県)	子供たちの主体性を育むため、森林里山の資源をいかした自然体験プログラムを実施。

36	特定非営利活動法人 にしのみや 次世代育成支援協会 （Nobars） （兵庫県）	地域の子供たちの学習のサポートと、近隣住民との交流を通して、子供たちの住民による見守り合いにつなげる事業を実施。
37	根室スイミングクラブ （北海道）	近代五種競技のジュニア選手発掘事業を実施。
38	公益財団法人 ブルーシー・アンド・ グリーンランド財団 （東京都） ※今回で３回目の採択	児童養護施設の子供たちを対象に、「宿泊型キャリア教育セミナー」や職場見学による自立支援事業を実施。
39	ハッピーズ （宮城県） ※今回で２回目の採択	聴覚障がいを持つ小学生のためのデフバレーボールレッスンサイト運営と擬似サイレントバレー体験会による普及活動を実施。
40	特定非営利活動法人 池田市公益活動促進協議会 （大阪府） ※今回で２回目の採択	大阪府池田市の歴史や文化、自然環境を次世代に引き継ぐため、さまざまな自然体験や里山を舞台にした伝統文化を学ぶ事業を実施。
41	特定非営利活動法人 里豊夢わかさ （福井県）	里山での自然体験を通して、コミュニケーション能力を高め、生きる力を育む活動を実施。
42	特定非営利活動法人 手と手と手 （香川県） ※今回で２回目の採択	発達障がい児が利用する児童デイサービスにて、外部講師による出張ダンスやハンディキャップヨガ教室を実施。
43	かすが・こどもにほんごクラス （福岡県） ※今回で２回目の採択	日本語を母語としない子供たちを対象に、安心して日本での生活が送れるよう、日本語教室や農業体験活動を実施。
44	社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団 児童養護施設すまいる （神奈川県） ※今回で２回目の採択	在園の子供たちを対象とした農業体験を通じて食べ物の大切さを学び、食品ロスの軽減につなげる食育活動を実施。
45	チーム「夢・希望・元気」 プロジェクト （栃木県） ※今回で２回目の採択	東日本大震災の被災地である福島県相馬市の小学生を対象とした自然体験とジュニアリーダー育成活動を実施。

【個人42件】 ＊申請時点の年齢

NO.	氏名	年齢※	競技種目
1	オオタ ナツ 太田 捺 (北海道) ※今回で 3 回目の採択	14 歳	近代五種
2	カワムラ アンリ 川村 あんり (東京都) ※今回で 2 回目の採択	17 歳	フリースタイルスキー モーグル
3	シマクラ テルアキ 嶋倉 照晃 (京都府)	17 歳	セーリング 49er 級
4	タケヤマ ユズハ 竹山 柚葉 (京都府) ※今回で 2 回目の採択	17 歳	フェンシング
5	キウチ ヒョウガ 木内 彪凱 (静岡県) ※今回で 3 回目の採択	16 歳	自転車 BMX レーシング
6	キノシタ ハユ 木下 晴結 (大阪府)	15 歳	硬式テニス
7	クボタ マチコ 久保田 真知子 (長野県)	18 歳	スキー ジャンプ
8	コンドウ カオル 近藤 薫 (岐阜県) ※今回で 3 回目の採択	18 歳	競泳 (パラスポーツ)
9	タナカ エイゴ 田中 映伍 (神奈川県)	17 歳	競泳 (パラスポーツ)
10	ムシカ マオ 虫賀 愛央 (愛知県)	16 歳	硬式テニス

11	ナカオカ セイル 中岡 誠琉 (滋賀県)	14 歳	カヌー スプリント
12	フクダ カノン 福田 果音 (福岡県) ※今回で 3 回目の採択	15 歳	競泳 (パラスポーツ)
13	キタガワ アキヒサ 北川 晃久 (大阪府) ※今回で 2 回目の採択	16 歳	自転車 BMX レーシング
14	クロスリー マユ クロスリー 真優 (東京都)	15 歳	硬式テニス
15	サワダ シホ 澤田 詩歩 (岩手県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	バドミントン (パラスポーツ)
16	トオヤマ カツモト 遠山 勝元 (東京都)	15 歳	陸上 トラック 短距離 (パラスポーツ)
17	ナイトウ エイシュン 内藤 英俊 (福岡県)	15 歳	バスケットボール
18	ミヤジマ リンゴ 宮嶋 林湖 (長野県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	スキー ジャンプ
19	ムシカ ミオ 虫賀 心央 (愛知県)	16 歳	硬式テニス
20	ヤマモト ナツキ 山本 夏生 (兵庫県) ※今回で 2 回目の採択	16 歳	硬式テニス

21	ワタナベ エレン 渡邉 愛蓮 (長野県) ※今回で 3 回目の採択	18 歳	スキー アルペン
22	イイムラ カズキ 飯村 一輝 (京都府)	17 歳	フェンシング
23	オカモト ルカ 岡本 留佳 (佐賀県) ※今回で 3 回目の採択	15 歳	テコンドー
24	コバヤシ ハルナ 小林 陽菜 (滋賀県) ※今回で 3 回目の採択	16 歳	カヌー スプリント
25	イガラシ ハルト 五十嵐 晴冬 (北海道) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	フリースタイルスキー エアリアル
26	イケダ カイト 池田 海人 (神奈川県)	18 歳	セーリング 470 級
27	イケダ ハヅキ 池田 葉月 (北海道)	16 歳	スキー ノルディック複合
28	イツサキ シオン 逸﨑 獅王 (兵庫県)	14 歳	硬式テニス
29	ウチヤマ リオン 内山 怜音 (群馬県)	17 歳	ブレイキン
30	オカモト カイ 岡本 佳依 (佐賀県)	13 歳	テコンドー

31	カミソノダ シンタロウ 上園田 心太浪 (大分県)	18 歳	セーリング 49er 級
32	サイトウ ショウタ 斎藤 彰太 (神奈川県) ※今回で 3 回目の採択	16 歳	カヌー スラローム
33	シブヤ ジュリ 渋谷 樹里 (滋賀県)	18 歳	アーチェリー
34	シマダ マオ 島田 麻央 (東京都)	13 歳	フィギュアスケート
35	スド リョウ 数土 凌 (長野県)	18 歳	スキー アルペン
36	ナカガワ リュウ 中川 瑠 (大阪府) ※今回で 3 回目の採択	17 歳	スポーツクライミング
37	マツダ リンコ 松田 鈴子 (愛知県)	16 歳	硬式テニス
38	ミシマ マリア 三島 まりあ (島根県)	17 歳	カヌー スプリント
39	ミヤガワ ミヨリ 宮川 珠和 (大阪府)	13 歳	競泳 (パラスポーツ)
40	ミヤシタ タマキ 宮下 環 (山梨県)	17 歳	山岳スキー

41	ヤカベ マイ 矢ヶ部 真衣 (福岡県)	17 歳	バドミントン (パラスポーツ)
42	ナカガワ モエ 中川 もえ (宮崎県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	陸上 トラック 短距離 (パラスポーツ)

2) スポーツ体験事業

近年、社会問題とされている子供のスポーツ離れによる心身の活力低下を背景に、子供たちのスポーツへの興味関心を高め、スポーツに親しむ子供たちを増やすことを目的としたスポーツ体験会を開催しています。2021 年度はオンラインイベントのほか、SNS を活用したさまざまな取り組みを行いました。

・東京 2020 オリンピックや世界陸上出場など、世界を舞台に活躍される陸上競技 女子 100m ハードルの寺田明日香選手監修のもと「一般社団法人世界ゆるスポーツ協会」と共同で家事をしながらおうちで楽しく運動できる“家事ササイズ”を考案し、公式 YouTube チャンネルにて動画を配信しました。

■「家事ササイズ」とは

掃除や洗濯など日常の家事の動きを基本とし、お子さまはもちろん、年齢・性別・運動神経に関わらず誰でも楽しく取り組めることをテーマに考案した全 10 種目のエクササイズ。

https://youtu.be/ax6z973ZzhU

・寺田明日香選手に講師としてご協力いただき、“家事ササイズ”を用いたオンラインイベントを実施しました。

(開催時期) 2022 年 3 月 6 日 (日)

(開催場所) ノエビア銀座本社 (東京都中央区)

(内容) 寺田明日香選手トークショー・家事ササイズ体験など

(対象) 4 歳～小学 3 年生のお子さまと保護者さま

(参加者) 約 25 名

・5 月 30 日の“ゴ (5) ミ (3) ゼロ (0) の日”ならびに“掃除機の日”にちなみ、“家事ササイズ”のアイデア動画を Instagram にて募集する SNS 企画を実施しました。誰でも簡単にご参加いただける企画として Instagram のフォロワー数拡大にも寄与しました。

⑵環境事業

1）環境教室

自然体験などの実践を通じて、自然環境の保全と改善について子供たちとともに考え、意識向上を図ることを目的として、『山』・『海』・『空』・『島』をテーマとし環境教室を実施しています。2021 年度より、「山の教室」「海の教室」「空の教室」において、感染症予防・拡大防止対策を講じて集合型イベントを本格的に再開しました。

また、「山の教室」において、プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースのもと、1 年間で複数回の登山を実施し、最終的に北アルプス「雲ノ平（くものだいら）」完登を目指す年間プログラムを開始しました。詳細は以下の通りです。

・「山の教室」

＜集合型イベント（日帰りプログラム）＞

【第 1 回】

（開催時期）2022 年 4 月 29 日(金・祝)

（開催場所）川崎市黒川青少年野外活動センター（神奈川県川崎市）

（内　　容）プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの自然体験教室
（親子わかれてのプログラム、ドラム缶ピザ作りなど）

（対　　象）ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくることが難しいご家庭の
小学 1～6 年生のお子さまと保護者さま

（参 加 者）計 8 組 17 名

【第 2 回】

（開催時期）2022 年 5 月 28 日(土)

（開催場所）西湖キャンプビレッジ GNOME（ノーム）（山梨県南都留郡富士河口湖町）

（内　　容）プロ登山家・竹内洋岳さん 日本人初の 8,000m 峰 14 座完登 10 周年記念
キャンプイベント

（対　　象）ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくることが難しいご家庭の
小学 1～6 年生のお子さまと保護者さま

（参 加 者）計 7 組 16 名

【第 3 回】

（開催時期）2022 年 9 月 24 日(土)　※台風による天候不良により中止。

（開催場所）星ふる学校くまの木（栃木県塩谷郡塩谷町）

（内　　容）プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの稲刈り体験

（対　　象）ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくることが難しいご家庭の
小学 1～6 年生のお子さまと保護者さま

＜集合型イベント（年間プログラム）＞
小学 4 年生～中学 3 年生を対象に 1 年間で複数回の登山を実施し、2023 年 8 月に北アルプス「雲ノ平（くものだいら）」完登を目指す年間プログラムを開始し、書類による一次選考及び日帰り登山による二次選考を実施しました。

【一次選考】
（募集期間）2022 年 6 月 15 日(水)～7 月 29 日(金)
（選考方法）お子さま及び保護者さまの応募用紙による書類選考
（対　　象）小学 4 年生～中学 3 年生
（応募者数）26 名
（通過者数）26 名全員

【二次選考】
（実施時期）2022 年 9 月 10 日(土)・11 日(日)
（実施場所）NPO 法人国際自然大学校 日野春校及び日向山（山梨県北杜市）
（内　　容）プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースのキャンプ及び登山
（対　　象）小学 4 年生～中学 3 年生の応募者 26 名全員
（選考結果）応募者 26 名から 11 名を選抜

【オンラインミーティング（子供たち対象）】
（実施時期）2022 年 10 月 11 日(火)
（内　　容）プロ登山家・竹内洋岳さんのほか、スタッフと子供たちによる自己紹介
（対　　象）選抜された 11 名の子供たち

【オンライン説明会（保護者さま対象）】
（実施時期）2022 年 10 月 27 日(木)
（内　　容）今後のスケジュールや必要装具についてのご説明
（対　　象）選抜された 11 名の子供たちの保護者さま

＜オンラインイベント＞
2020 年度に引き続き、オンライン環境教室を実施しました。
（開催時期）2022 年 6 月 11 日(土)・6 月 12 日(日) 全 3 回
（開催場所）糀屋三郎右衛門（東京都練馬区）
（内　　容）都内唯一のみそ蔵の職人によるオンラインみそ作り教室
　　＊プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュース
（対　　象）小学 1～6 年生のお子さまと保護者さま
（参 加 者）約 70 名

・「海の教室」

（開催時期）2022 年 7 月 28 日(木)・7 月 29 日(金) 全 2 回

（開催場所）リビエラシーボニアマリーナ（神奈川県三浦市）

（内　　容）プロセーラー 海洋冒険家・白石康次郎さんによるトークセッション、ヨットやシーカヤック体験など

（対　　象）関東近郊の児童養護施設やファミリーホームで生活する小学 4 年生～高校 3 年生の子供たちと引率者（施設職員、養育者）

（参 加 者）計 5 施設（約 20 名）

・「空の教室」

（開催時期）2021 年 12 月（鹿児島 6 回）、2022 年 4 月・5 月・8 月（東京 16 回）2022 年 7 月（大阪 5 回）

（開催場所）東京ヘリポート（東京）・八尾空港（大阪）・鹿児島空港（鹿児島）

（内　　容）ヘリコプター体験フライト、ヘリコプター教室（ヘリコプターに関わる仕事や活躍の様子について）、空港・格納庫見学など

（対　　象）児童養護施設やファミリーホームで生活する小学 1 年生～高校 3 年生の子供たちと引率者（施設職員、養育者）

（参 加 者）計 28 施設（約 200 名）

・「島の教室」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

・Web 授業動画配信

公式 YouTube チャンネルでの Web 授業動画配信は、2022 年 10 月末時点で「山の教室」にて 1 回、「海の教室」にて 1 回の配信を行いました。

【第 12 回】プロセーラー 海洋冒険家・白石康次郎さんの「アジア勢初！世界一周ヨットレース完走！」

【第 13 回】プロ登山家・竹内洋岳さんの「4年目の米作り！田植え編」

2) 六甲山の森づくり事業

低木層の伐採やつる性植物の除去や植樹などの森の管理業務を行うことで、土砂災害を防ぐ役割の樹林帯を守り育てることを目的として、六甲山の森づくり事業を実施しています。2021 年度より、感染症予防・拡大防止対策を講じて活動を再開しました。

（開催時期）2022 年 10 月 15 日(土)

（開催場所）兵庫県芦屋市 奥山貯水池南東（愛称；悠久の森）

（内　　容）六甲山の森の整備活動、クラフト体験

（対　　象）高校生（15 歳）以上で近隣にお住まいの方（神戸市、芦屋市、西宮市など）

※小学 4 年生～中学生は保護者同伴であれば参加可能。

（参 加 者）計 9 組 14 名

2. 役員会等に関する事項

実施年月日	理事会または評議員会	議案内容
2022 年 2 月 2 日	理事会	1. 2020 年度事業報告書、計算書類、財産目録及び附属明細書承認の件 2. 任期満了に伴う選考委員改選の件 3. 評議員会目的事項提案（評議員会の決議の省略）の件
2022 年 2 月 25 日	評議員会	2020 年度 事業報告書、計算書類、財産目録及び附属明細書承認の件
2022 年 11 月 15 日	理事会	1. 2022 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み承認の件 2. 旅費規程の改定案承認の件 3. 謝金規程の改定案承認の件 4. 職員就業規則の改定案承認の件 5. 経理規程(案)承認の件 6. 個人情報管理規程(案)承認の件 7. 文書保存・処分規程(案)承認の件 8. 評議員会目的事項提案（評議員会の決議の省略）の件
2022 年 11 月 24 日	評議員会	1. 2022 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み承認の件 2. 旅費規程の改定案承認の件

Ⅲ 法人の課題

・助成事業において、より多くの団体や個人を支援できるよう、さらなる事業規模の拡大及び認知度向上に努めます。

・スポーツ体験事業において、2021 年度はコロナ禍における新たな取り組みとして、オンラインイベントや SNS 企画を実施しました。2022 年度は集合型イベントを再開し、これまで蓄積した SNS 活用のノウハウをいかして、事業規模や支援の幅を広げられるよう取り組みます。

・環境事業「山の教室」において、2023 年夏に北アルプス「雲ノ平」完登を目指す年間プログラムを新たに実施しました。登山を通して環境保全について考え、自ら行動を起こせる人材を育成するとともに、子供たちの“生きる力”を育む社会の実現に寄与してまいります。

・当財団および助成事業、スポーツ体験事業、環境事業の各事業の認知度向上のため、Facebook やインスタグラム、YouTube など SNS の活用を引き続き推進します。
また、一定期間「ノエビア銀座本社」1F の展示スペースを賃借し、各事業にて撮影した写真を展示する「ノエビアグリーン財団写真展」を継続し、認知度向上に努めてまいります。